

『つむぐ』

復興未来づくり会議

穴水町は2022年から「未来づくり会議」を発足させ、町や地域の課題解決・活性化に向けて検討や提言を行う活動を進めてきています。この1月1日の能登半島地震と同時大災害に遭い、その復興計画に盛り込まれたアラインメントの創出と具体化を進めるため「復興未来づくり会議」が実施されています。

この「会議」には幅広い世代や様々な分野の人たちから意見を聴くとのこと。以前の「未来づくり会議」の参加者に加え、町内外の一般公募による参加者、穴水高校の生徒(6名)など32名が参加して会議が進められています。小中、7月19日、8月5日の2回の会議が行われています。様々なアラインメントが出されています。出し合いの場を終るにつれ、この中から、いつか具体化が実現されることを強く期待しています。



あ (復興未来づくり会議の様子 7月19日)



石川テレビ・ドキュメンタリー

能登半島再放送 8月26日(月)

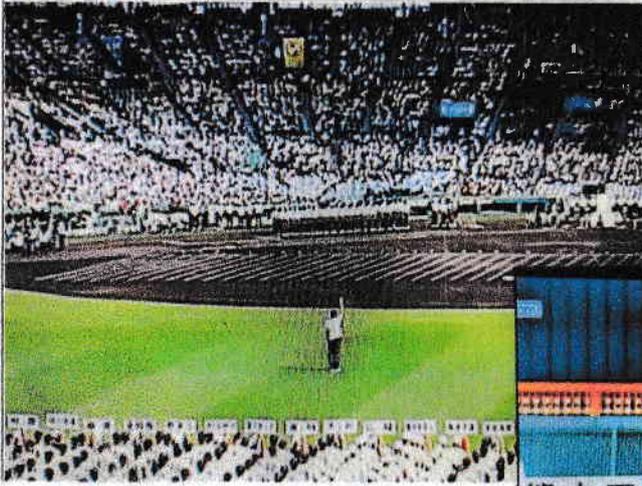
石川テレビの穴水町を舞台にしたドキュメンタリー番組「能登半島再放送」が8月26日(月)午後1時40分～3時20分、再放送されます。ぜひご覧ください。

穴水小学校仮校舎



能登半島地震で使用できなくなった穴水小学校。その代わり、この穴水中学校の学校生活を送らせています。現在、穴水小学校のグラウンド側に仮校舎が建設されています。2学期からは、この仮校舎での活動が始まります。周辺設備のことも含め、いろいろな不便の中での生活になると思われます。早い段階での本校舎整備が求められます。

情報や相談事は 教育相談室「あした塾」(電話・標題横)にお寄せください。



(この2枚の写真はNHKテレビの画面を写したものです。写真は良くありません)

甲子園

甲子園100年の歴史の中に穴水高校の名前が

刻まれることになりました。穴水所からは牧野翔矢選手(西武) 松井友穂選手(楽天)の2人のプロ選手が生まれつつありますが、今回の東野颯仁君は特別です。



立派に行進し、インタビュー対応もしっかりしています。元気をもらえます。

平和であることは



戦後79年。毎年、広島、長崎にて平和を願う式典が行われています。でも、戦後が終わり、戦前が始まっているという話、あんなに聴かれます。

日本が再び戦争ができる国にしたいかと思う。日本がその79年間、戦争をしないて来たのは、おぼろしく、今の憲法があるからだと思ふ。「平和であること」を今一度考えませんか?

2024 夏星空フェスタ

In 下唐川

8月17日(土) 16:00~19:00

下唐川集会所前広場

施設半壊地域の復興を願いながら、皆様がほっとできる時間があればと企画しました。下唐川地区に在住している方以外でも、どなたでも参加できます。ボランティアの方々がキッチンカー6台で、焼きそばや揚げたになどおいしいグルメを提供して下さい。他にも足湯やビンゴ大会なども企画していますので、声をかけたい。たくさんの方の参加をお待ちしています。

キッチンカー

- ・焼きそば
- ・揚げたに
- ・フライドポテト
- ・お漬物
- ・かき氷

どなたも100円分、すべて無料!

輪投げ、ビンゴ大会もあるよ! 暑もすごくきれい!

足湯も気持ちいいわね!

主催: 下唐川「夏星空フェスタ」実行委員会
 協賛: 穴水町公民館 穴水町社会福祉協議会
 キッチンカーボランティア(株)あま (松山市)
 被災地 NGO 協賛センター・CODE 海外復興援助市民センター「やさしや足湯」(神戸市)

全日本大会で5位!

8月1日~4日、岡山県岡山市で全日本小学生ソフトテニス選手権大会があり、石川県チームは団体で5位入賞を果たしました。主催者の震災に対する勇いの言葉をもらいました。



写真: 前列右が石垣曉斗君(穴水). その右が丸山大葵君(向川)

←写真は石川県ソフトテニス連盟のホームページより